

常警毎日

発行所 平野町75番地
電話 1219
社 常 警 毎 日 新 聞
部 専 用 部 126
編 集 部

呉服 御婚礼衣裳
七五三祝着
各種豊富入荷
佐川呉服店
平野町五丁目 電話1486

反対派実力阻止も考慮 御厩問題 交渉再び物別れ

(昨報) ミヤ小学校の増築敷地をめぐる内郷市当局と、当届案に強く反対する下館地区反対斗争委員会(ミヤヤ、小島両部委員と常務地区委員)との第二回交渉は十五日午後六時から市会議事堂で開き、沼田長から市の計画案について詳細な説明を行った。夜将そくまで質疑応答を行ったが市当局側では今更に斗争委員側の要求は受け入れないという態度を示した。交渉は再び物別れとなった。

十七日二度話し合い

反対斗争委員会側ではこの当届案を反対するには対案を検討した。十七日正午から三度当局側と最終交渉を行うことになった。市当局側では十七日の交渉でも了解点のない場合は既定方針通り二十日に新敷地工事の入れ直しに着手する意向を示しているが、一方反対斗争委員会側では市当局があくまで一方の本意で反対斗争委員の意向を無視する場合は部委員より次常務地区委員の組合員(約二万名)を動員して座り込みなどの実力行使をしても着工を阻止するよう強い態度をほのめかしている。その成行は注目される。

少女含む六人組捕る 運轉手を脅迫し ハイヤーで盗品をばき豪遊

常務地区、湯本駅などから三平貴を越える鉄道を盗んで運轉手を脅かしハイヤーで盗品を運ぶ、なかば強迫的に古物商に売りつけは遊興していたという、少年二名、少女一名を含む六人組の窃盗団が内郷署に捕まった。

内郷署では去る九日常務市議員下品を運搬して果古物商に売りさば自供した。

新斗争に国民行進 盛り上る秋期攻勢

加え石城地方でも十八日には中央指令によつて平野市三米大道に警察隊を派兵し、常務市と傘下組合員約千五百名が参加して総決起大会を開き攻勢を上げる。十九日炭労所所属古河炭労組が十九日一番方から各一時間五分の時間ストに突入するなど、法をめぐる斗争はヤマに入ったが、さらに総評本部では生活と権利を守るため、スト期制法反対、減税運動などのスローガンの旗印をかかげて国民大行進運動を起すことになった。

大谷石 押入

効果を示した一時間五分の時限ストに突入し、各職場から職場に移動する金山マヒ斗争を行う全電通労組分會では第二波斗争として長勤指と年休、個人休を突入して二割減休を行い、第三波斗争は今月末下旬から来月初旬にかけて行うが第三波以降は年末斗争に持ち込み方針

バスに追突

十五日午後三時四十分ごろ平野沼ノ内字新地内車道で、常務市

吉田課長取調べ 十三万圓横領の疑い

常務市では十六日常務市役所庶務課長吉田一美(三十三歳)を横領の疑いで任意取調べを求め取調べを進めている。

恐カツ男捕る

常務市は十五日市内を徘徊し中の住居不定無職野崎(三三歳)を恐嚇疑で逮捕した。去る三月一日午後十一時四十分ごろ常務市吹各地内を通行中の常務市電鉄炭夫連藤和夫(三三歳)に対して短剣による脅迫をかけた疑いで所持金四百円局長ら同日東京、通産省に事情相手を喝取した。

平野町 鈴屋
電話一七七八

天の字

西勝造先生著「病氣よさらば」
脳溢血の予防に高血圧者歓迎
心臓・腎臓・糖病・糖尿病等日夜苦悩している方のお救い受けて下さい

平市職組の臨時大会
十七日開く

平野町 球部 試合は十八日午前九時から平二小グラウンドで開く。
訂正 本紙十五日付二面警察館の映画広告中当日売り百二十円とあるは百三十円の誤りにつき訂正いたします。

西医学講習会事務局
土・日に限り特別サービス
寿司折詰 一〇〇円
折詰料理 一〇〇円より

大衆 さかえ
折詰を是非御利用下さい

平 けい い

場外券売場 福島市・郡山市
若松市・平市 大町

発走11時 小雨決行
11月 後節 17日 18日 19日
主催 平市



